

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6(5)	入居者の安全を確保しつつ抑圧感の無い自由な暮らしを支援するためには家族の納得と理解が必要であり、身体拘束についての事業所の方針を明文化して説明が望まれる。	①身体拘束について事業所の方針を明文化する。 ②職員に周知する。 ③利用者、家族へ説明する。	①委員会を設置し、方針を策定する。 ②ミーティングやカンファレンスで職員と情報を共有する。 ③文書を用いて、利用者・家族に個別に説明し、情報共有する。(②と同時進行)	3ヶ月 2ヶ月 文書作成後 3ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。